

〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263)53-8802 FAX (0263)51-1290 E-mail: kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

目次

「産業教育MIRAIフェアについて」	p.1
「12月・1月の研修講座の実施方法の一覧」	p.2
「今年度の研修講座の様子」	p.3

産業教育MIRAIフェア2021

専門高校生及び総合学科高校生が1年間の研究成果をオンラインで発表します。学科を超えたりフレキションの場も設けています。学びを共有し、一緒に産業教育を考えませんか？

- 日時: **令和3年12月4日(土)**
午前9時から午後0時35分まで
- 内容: 研究成果のオンライン発表

当日のオンライン発表の様子をYouTubeでライブ配信します。詳しくは、情報・産業教育部から10月27日付でメール配信しました「3総セ第235号」をご覧ください。

日程

時間	8:30	9:00	9:25	10:06	10:26	11:07	11:27	12:08	12:28	12:35
内容	受付	開会 行事	発表① (3)	ブレイクアウト ルーム(15分)	発表② (3)	ブレイクアウト ルーム(15分)	発表③ (3)	ブレイクアウト ルーム(15分)	閉会 行事	終了

オンライン発表一覧

順番	開始時間	学校名	学科名等	発表テーマ
1	9:25	須坂創成	農業	臥竜公園里山整備プロジェクト
2	9:38	長野工業	工業	化学系技能士への挑戦
3	9:51	中野立志館	総合	カフェ開業の研究報告
4	10:26	佐久平総合技術	農業	酒粕をアップサイクル ～カスを価値に 未来へ佐久咲け！～
5	10:39	下伊那農業	農業	南信州の救世主 ～信州黄金シャモプロジェクト～
6	10:52	上田千曲	家庭・福祉	地域福祉研究発表
7	11:27	松本工業	工業	CO ₂ センサープロジェクト ～安心安全な地域作りで地域経済の発展・回復を目指して～
8	11:40	長野商業	商業	地域支援プロジェクトへ向けたサステナブルな商品開発の取り組み
9	11:53	上伊那農業	農業	高品質なシクラメン栽培を目指して～栽培管理の研究～

主催: 長野県総合教育センター

後援: 長野県産業教育振興会

12月・1月の研修講座の実施方法の一覧

※ こちらは「しののめ」発行時(11月24日現在)の一覧です。
最新情報は

ホームページ(コロナ対応特設ページ)

<http://www.edu-ctr.pref.nagano.jp/info/index.html>

を随時ご確認ください。

令和3年度 12月・1月 総合教育センター研修講座 実施方法一覧

11月24日現在

各講座の変更やZoom等の接続方法について、講座担当者からメールまたは電話、FAX等で、管理職の先生を通じて受講者の方々に、随時連絡をしています。
過日センター連絡用にご登録いただいたメールアドレスの、メール確認をお願いします。

講座番号	講座名 サブタイトル	担当部	講座期間	講座の形態	別途連絡
1-1-02-19 1	高初研 生徒指導基礎研修Ⅲ	生特	12月7日(火)	参集 【総合教育センター】	無
3-1-07-27 1	音楽 基本Ⅱ ～郷土の音楽・諸外国の音楽～	教科	12月10日(金)	参集 【総合教育センター】	有 準備中
3-2-08-42 1	学校組織マネジメント 応用Ⅱ ～教育法規と学校運営～	教職	12月10日(金)	参集 【総合教育センター】	無
1-1-02-20 1	高初研 課題研究研修	教職	1月11日(火)	参集 【総合教育センター】	無
1-3-03-06 1	高校キャリアアップ研修Ⅱ 教職研修Ⅲ 高校	教職	1月18日(火)	参集 【総合教育センター】	無
3-1-10-24 1	中学校技術 基本Ⅳ ～見方・考え方を働かせるエネルギー変換の技術の授業～	教科	1月18日(火)	参集 【総合教育センター】	無
3-4-15-22 1	福祉 基本Ⅱ ～教科「福祉」の教材研究と指導法～	情産	1月20日(木)	参集 【総合教育センター】	無
3-4-10-41 1	産業教育 応用 ～研究成果を生かした授業改善を考える～	情産	1月25日(火)	参集 【総合教育センター】	無
3-4-13-01 1	商業 基礎 ～模擬授業で授業力を高める～	情産	1月27日(木) ～ 1月28日(金)	参集 【総合教育センター】	無

今年度の研修講座の様子

総合的な学習・探究の時間 基本Ⅰ～探究的な学習につながる授業づくり～ 9月13日(月)

この講座では、総合的な学習・探究の時間における目標と内容の基礎を学び、自校のカリキュラムの見直しを行いました。また、演習・協議では、探究的な学習につながる授業づくりや単元構想を行いました。

<内容>

- 講義 「総合的な学習・探究の時間の基礎」
- 実践発表 「自分たちで火を起こしてカップ麺を作ろう」
塩尻市立吉田小学校 二木 拓海 教諭
- 演習・協議 「探究的な学習につながる授業づくり」

<担当者の感想>

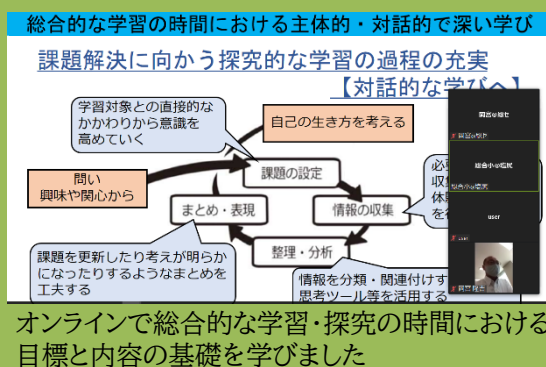
実践発表では、子どもたちが苦労しながらも火を起こした様子や、そのことによって身に付いた力について、お聞きしました。校種を越えて、成果や課題を共有しあうことができました。また、演習・協議では、今後の授業づくりや単元構想を探究的な学習を視点にして考えている先生方が多くいらっしゃいました。

◆◆受講者のふりかえりから◆◆

- ・3年間の見通しと各段階での評価について、改めてカリキュラム・マネジメントを行っていく必要性を感じた。
- ・いままで躊躇していたが、まず、やってみようと思った。二木先生の実践もとても興味深かった。
- ・義務教育でどんなことを学んでいるか知ることで、高校での学びがより深化するということを学んだ。
- ・学校や地域の抱える問題や実情に合わせながら、子どもも教師も「おもしろい」と思える授業を展開することが、総合に取り組む上で重要だと感じた。



受講風景



教育相談 基本 ～学校で生かせる解決志向のアプローチ～ 9月13日(月)

教育相談は生徒指導の一環で中心的な役割を担うものです。この講座では、生徒の抱える課題への対応において、原因追及だけでなく生徒の強みを引き出して解決に向かう解決志向の考え方を学びました。解決のストーリーを引き出す演習では、受講者が話し手と聴き手となりオンラインで会話を重ねることにより解決志向の発想や手法への理解が深まりました。

<内容>

- 講義・演習「学校で生かせる解決志向のアプローチ」
- 講師：神戸松蔭女子学院大学 坂本 真佐哉 教授



◆◆受講者のふりかえりから◆◆

- ・今までの自分が相談時に意識してきたのは、いかにその問題の原因を細かくつきとめ、それをどう解決していこうかというものでした。今回の坂本先生のお話は、その考えとは角度がかなり違った視点からのお話で、多くの学びがありました。
- ・解決の考え方として、「問題が問題でなくなること」ということは、とても希望が見えてくる考え方だと思いました。
- ・生徒との教育相談や保護者の方との懇談で、活用していきたいです。具体的には、原因に目を向けるのではなく、うまくいったことやどうやったらできたのか、など解決に向かうような質問を心掛けたいです。

